

令和6年度 学校経営計画及び自己評価計画書

1 教育目標

地域の医療・福祉に貢献できる有為な人材の育成

- ・人を尊び、自らも健全にたくましく生きる
- ・人を慈しみ、自らも技術の向上を図る
- ・人を愛し、自らも豊かな感受性を持つ

石川県立田鶴浜高等学校

学校長 赤島 あけみ

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ①地域の医療機関・福祉施設等との良好な連携により、充実した実習・専門教育が行われている。
- ②組織的、計画的な学習指導や個に応じた指導により、看護師・介護福祉士の国家試験合格率は非常に高い。
- ③主体的に学ぶ生徒を育成するための学習指導・授業の工夫改善に取り組んでいる。
- ④看護・福祉に要求される基礎体力及び規範意識を身に付けさせる教育活動を、より充実させていく必要がある。
- ⑤衛生看護科・健康福祉科ともに志願者を確保するため、教育活動の内容や魅力発信の方法に工夫が必要である。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ①看護師・介護福祉士として必要な基礎的知識・技術を修得するとともに、授業や実習を通じて実践的な思考力・判断力・表現力を育む。
- ②看護師・介護福祉士としての正しい職業観・倫理観を身につけ、人権を尊重する心を育む。
- ③自律の精神を養うとともに、主体的に他者と連携し協働できる生徒を育成する。
- ④地域の歴史・伝統・文化について学び、ふるさとを愛する心を涵養することで、地域の医療・福祉に貢献する意識を高める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ①教職員としての使命と倫理を高め、熱意を持って生徒に関わるとともに、継続的に自己研鑽に励む。
- ②全教職員が学校運営への参画意識を持ち、学校経営計画に基づく教育活動を協働的・組織的に取り組み、学校の教育力を高める。
- ③保護者及び地域のニーズをとらえ地域や各関係機関と連携した教育活動を展開し、地域社会から信頼され選ばれる学校づくりに努める。
- ④全教職員がワークライフバランスを意識した働き方を行い、心身の健康増進と質の高い教育活動に取り組む。

3 今年度の重点目標

- ①不断の授業改善により、生徒の主体的・対話的な学びを推進し、専門職にふさわしい実践力を身につけ、国家試験全員合格を継続する。
- ②生徒会活動・部活動、ボランティア活動等を活性化させ、心身の健康とレジリエンスの涵養を図り、活気ある学校づくりを推進する。
- ③本校の特色ある教育活動や地域の医療・福祉を支える人材の必要性等の広報に工夫を重ね、志願者の増加を図る。
- ④教職員・生徒のICT機器の利活用を進めるとともに、業務の平準化・ワークライフバランス意識の向上により多忙化の解消に努める。